

☆ 4月1日から新制度に！

- ・国民年金未納救済として夫の退職時に未手続の主婦らの追納が可能に！
- ・子育て世帯給付金を継続し中学生以下の子ども1人当たり3000円を支給！
- ・低所得者への就労支援充実等、生活困窮者自立支援制度が開始！
- ・労働待遇改善で正社員との格差是正など。

吉住 みちこ

の
ひまわりコーナー

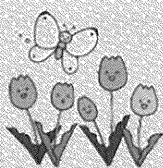


平成27年4月（第51号）

☆ 障害者差別の解消へ条例制定を約束！

「障害者差別解消法」は、すべての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共存する社会を構築することが目的です。

国では、平成28年4月1日から「障害者差別解消法」が施行されことになっています。国の動向に合わせ名張市においても、差別無く全ての人が尊厳をもって暮らす事ができるよう早期、条例制定を検討するよう要望しました。



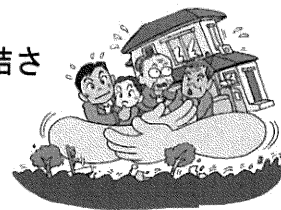
市は、対応要領の策定や、障害者差別解消の地域支援協議会の設置を進め、正しい障害者理解を進めるための啓発や広報活動を実施し、さらに研修会の開催などで、当市の特色を生かした条例を平成27年度中に策定するとの答弁を引き出しました！！

☆ 災害用マンホールトイレの整備を！

災害が発生した時、電気や水道が止まると、家庭や避難所で水洗トイレが使用できず、衛生環境が悪くなります。生活や健康面を守るため広域避難所や指定避難所にマンホールトイレの整備を提案しました。

災害用マンホールトイレは、マンホールに簡易便座を置き、下水道に直結させて利用するものです。

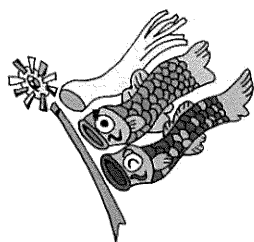
今後、設置に向け調査していくとの答弁でした。



☆ 名張学検定の導入を！

名張の歴史や伝統・文化を再認識し、観光案内人の養成も含めた名張学検定の導入を提案しました。

旧錦生小学校跡地に設置される郷土資料館を拠点とし、名張学の推進に取り組むとのことでした。



発行者 : 名張市議会公明党 TEL/FAX 64-1813

☆ 名張市のホームページが リニューアル！！

市は、市民からの要望を反映し、災害などの警報が発令されると、トップページ上部に赤字で緊急情報が表示され、よく使う「くらし」「健康福祉」などのページは総合メニューとしてほとんどのページに表示されます。

また、季節に合わせた観光名所の写真や、市の魅力を紹介する特設ページも新設されました。（4月1日より）



Apr 2015 No.35

議会 質問

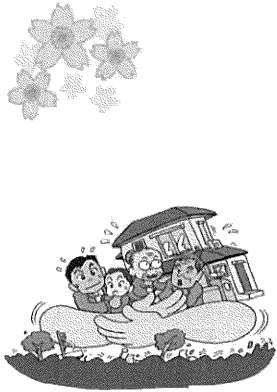
災害用マンホール
トイレの整備を！

災害が発生した時、電気や水道が止まると、家庭や避難所で水洗トイレが使用できず、衛生環境が悪くなります。

生活や健康面を守るため広域避難所や指定避難所にマンホールトイレの整備を提案しました。

災害用マンホールトイレは、マンホールに簡易便座を置き、下水道に直結させて利用するものです。

今後、設置に向け調査していくとの答弁でした。



保育所の待機児童解消
について！

待機児童は、本年2月の時点で0歳児から2歳児を中心に145人となっていました。

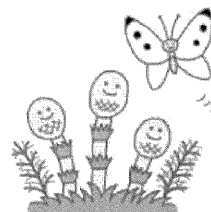
核家族化や女性の社会進出に伴い保育ニーズが高まっていることから、保育士の確保や、受け入れ施設の収容人数の拡充に取り組み、待機児童解消に努めるよう求めました。

国の子ども・子育て新制度のもと、市内の事業所が、事業所内保育所を開設されるにあたり市は、初の認可となる「地域型保育事業」の「地域枠」での預かり、東部保育所の移転改築による定員増、さらには家庭的保育事業の推進で、待機児童解消に取り組む予定です。

国へ意見書提出

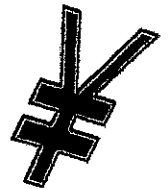
・難病対策の充実等に関する意見書

・ドクターヘリの安定的な事業継続に対する支援を求める意見書



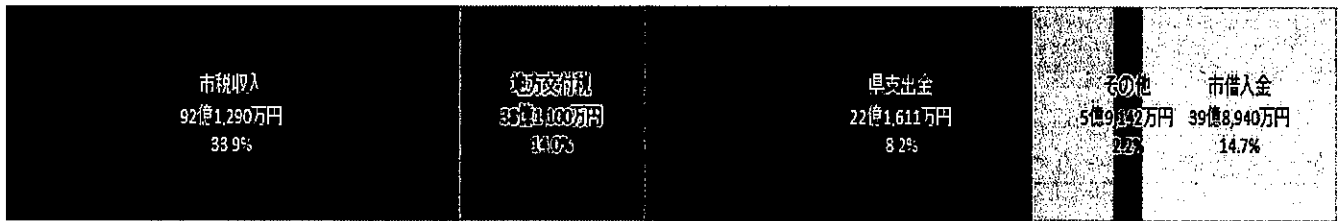
4面	3面	2面	1面
・中学校給食の実施 ・障害者の差別解消を 4月から新制度に	・26年度補正予算 ・地方創生の取り組み ・市税の収納率アップ ・名張学検定の導入 ・有料広告事業について	・27年度当初予算	・市のホームページが リニューアル！ ・災害用マンホールトイレ ・待機児童解消について ・意見書

平成27年度 一般会計当初予算 271億4200万円



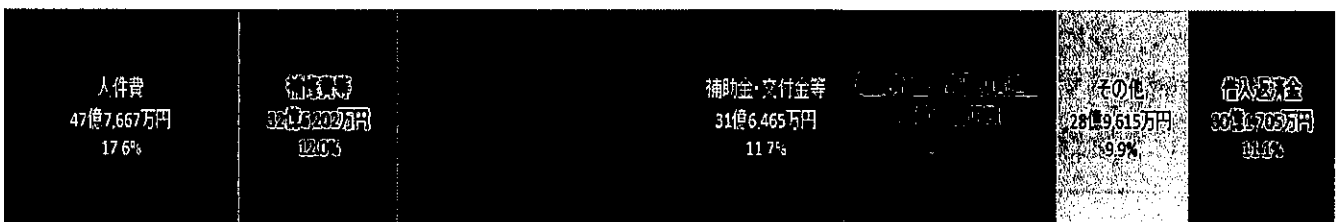
譲与税・交付金
15億6,100万円
5.8%

収入



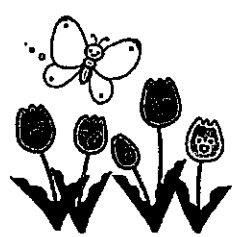
分担金・負担金・繰入金
使用料・手数料
16億5,818万円
6.1%

支出



平成27年度の当初予算は、財源補てんのための財政調整基金や減債基金が完全に枯渇し、市税や交付税等の一般財源収入の大幅な減収が見込まれる中、昨年5月に策定した新たな「行財政運営の確立に向けた取組」に基づき、事務事業の総点検をはじめ、特別会計や企業会計等への繰出金の抑制、人件費の適正化、自主財源の確保などの取組を進め、その取組効果を反映した予算となりました。

名張躍進に向けた土台づくりとして、「生涯現役のまちづくり」「産み育てるにやさしいまちづくり」を具現化するため、健康づくりや仕事づくり、子ども・子育て支援の充実強化を図るための厳選した予算が計上されています。平成26年度当初予算と比べて予算額が膨らんだ主な要因は、障害者自立支援費等の扶助費の増額や中学校耐震改修事業の推進等により、投資的経費が大幅に増加したためです。



☆平成27年度の主要及び新規事業

小学校耐震改修事業	13億4,402万円	中学校耐震改修事業	7億3,641万円
地域型保育事業(家庭的保育、小規模保育、事業所内保育)	1億418万円		
第3子以降(3歳未満)の子どもの保育料無償化事業	1,800万円		
がん対策事業、生活習慣予防重点プロジェクト事業	1億679万円		
防災拠点太陽光エネルギー導入事業	1億1,136万円		
耐震性貯水槽設置事業	1,646万円	消防ポンプ自動車等整備事業	4,247万円
小型動力ポンプ積載車等購入事業	1,480万円	市民センター増改築事業(百合丘)	8,778万円

☆ 平成26年度

地方創生にかかる補正予算

1億3640万円

「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金の活用事業」

・名張市総合戦略策定事業

(名張市まち・ひと・しごと

創生総合戦略策定)

・子ども・子育て支援事業

(子ども医療費助成の拡大や保育サービスの充実)

・妊産婦、乳児の疾病予防応援事業

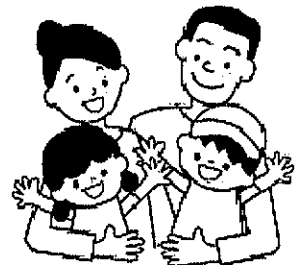
(歯科検診、乳腺炎等予防ケア無料クーポン配布やB型肝炎ウイルスワクチン等予防接種費用の半額助成)

・プレミアム付商品券発行事業
(市民及び子育て世帯を対象としたプレミアム付商品券発行)

「県地方創生関連予算の活用事業」

・空き家リノベーション支援事業

(県外から市内の空き家等への移住者に対する空き家改修支援)



地方創生に向けた取り組みについて

地方創生や人口減少対策を盛り込んだ「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が閣議決定されました。それを受け名張市では、「(仮称)名張市人口ビジョン」・「(仮称)名張市まち・ひと・しごと創生総合戦略」が策定され、将来的な人口目標の設定、雇用の場の確保、妊娠・出産・子育て支援、教育環境整備、暮らしの確保など、人口減少対策に取り組みが進められます。

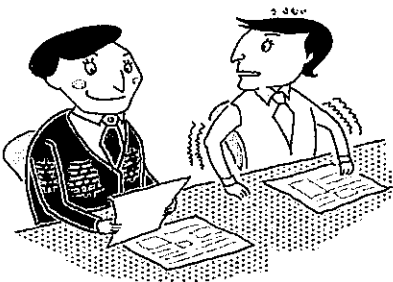
プレミアム付商品券の発行については、生活支援、地域消費喚起に繋がるよう、きめ細かな検討を重ねるよう提案しました。

市税の収納率アップを！

市税の滞納管理については、平成21年に収納強化対策推進計画が策定され、平成22年に債権管理室を設置したことで収納率は向上してまいりました。

回収機構への派遣期間を終えた職員を収納室に配置し、徴収困難事案の解決に取り組まれています。

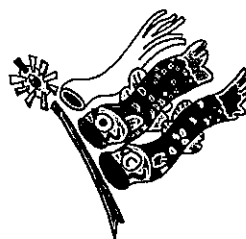
税の公平性の観点から、納税者の生活実態に充分配慮し、今後も収納強化に努めるよう求めました。



名張市独自の導入を！

名張の歴史や伝統・文化を再認識し、観光案内人の養成も含めた名張学検定の導入を提案しました。

旧錦生小学校跡地に設置される郷土資料館を拠点とし、名張学の推進に取り組むとのことでした。



有料広告事業の導入

市が実施している有料広告事業は、庁舎及び市立病院の封筒や領収書、市ホームページ、広報なびり、庁舎内壁面動画モニター等、財源確保のために事業展開しています。

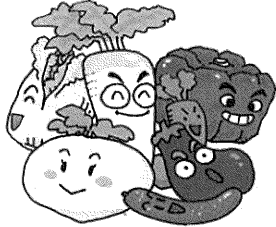
公用車広告に関しては、1台の利用に留まっていることから、先進自治体の事例を参考にし、利用促進を図るよう要望しました。



中学校給食の実施について！

現在、中学校では弁当持参を原則とし、注文弁当も行われていますが、保護者から給食実施の要望も多く寄せられています。名張市の実情に合った中学校給食の導入に向け、早期検討するよう要望しました。

市は、27年度中に検討委員会を立ち上げ、アンケート調査や先進地事例を参考に、実施方式や導入時期を決めるとのことです。



障害者差別の解消へ
条例制定を約束！

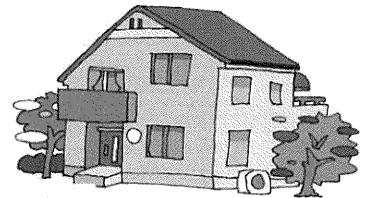
「障害者差別解消法」は、すべての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共存する社会を構築することが目的です。

国では、平成28年4月1日から「障害者差別解消法」が施行されことになっていきます。国の動向に合わせ名張市においても、差別無く全ての人が尊厳をもって暮らす事ができるよう早期、条例制定を検討するよう要望しました。

市は、対応要領の策定や、障害者差別解消の地域支援協議会の設置を進め、正しい障害者理解を進めるための啓発や広報活動を実施し、さらに研修会の開催などで、当市の特色を生かした条例を平成27年度中に策定するとの答弁を引き出しました！！



4月1日から新制度に！



年金	国民年金	月額支給額が満額で1人当たり608円増の6万5008円に
	厚生年金	月額支給額が夫婦2人の標準世帯で2441円増の22万1507円に
	マクロ経済スライド	将来世帯の給付水準確保へ、年金支給額の伸びを物価や賃金の上昇より低く抑える
	国民年金未納救済	夫の退職時に手続きせず、未納となった主婦らの追納を受け付け
福祉	介護保険サービス料	特別養護老人ホームなどを安く、在宅サービスを高くし、全体で2.27%値下げ
	待機児童解消	子ども・子育て新制度がスタート。保育の利用資格や認可施設が拡大
	子育て給付	子育て世帯給付金を継続。中学生以下の子ども1人当たり3000円を支給
	低所得者対策	生活困窮者自立支援制度が開始。低所得者への就労支援などが充実
税制など	贈与税	子や孫に結婚、出産、子育て資金を贈与した場合、1000万円まで非課税に
	軽自動車税	新車を対象に自家用車で1万800円に引き上げ。燃費が良ければエコカー減税が適用
	労働待遇改善	改正パートタイム労働法の施行で、正社員との格差是正

☆ 名張市のホームページが リニューアル！！

市は、市民からの要望を反映し、災害などの警報が発令されると、トップページ上部に赤枠で緊急情報が表示され、よく使う「くらし」「健康福祉」などのページは総合メニューとしてほとんどのページに表示されます。

また、季節に合わせた観光名所の写真や、市の魅力を紹介する特設ページも新設されました。（4月1日より）

富田
まゆみの
きらめき通信



平成27年4月（第19号）

平成27年3月（第364回） 議 会 質 問

障害者差別の解消へ
条例制定を約束！

どのようなことが障害を理由とする差別に当たるとかについて、社会全体で認識が共有され、すべての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共存する社会を目的としている「障害者差別解消法」が平成28年4月1日から施行されます。
この取組みを推進していくために、当市に条例をつくる事を提案しました。
市は、対応要領の策定、障害者差別解消の地域支援協議会の設置を進め、正しい障害者理解を進めるための啓発や広報活動、研修などを実施し、27年度中に策定するとの答弁を引き出しました。



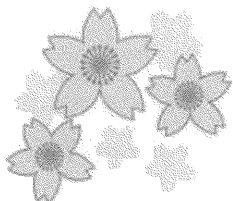
災害用マンホール
トイレの整備を！

☆ 災害用マンホールトイレの整備を！
災害が発生した時、電気や水道が止まると、家庭や避難所で水洗トイレが使用できず、衛生環境が悪くなります。
生活や健康面を守るため広域避難所や指定避難所にマンホールトイレの整備を提案しました。
災害用マンホールトイレは、マンホールに簡易便座を置き、下水道に直結させて利用するものです。
今後、設置に向け調査していくとの答弁でした。



— 国へ意見書提出 —

- ・ 難病対策の充実等に関する意見書
- ・ ドクターヘリの安定的な事業継続に対する支援を求める意見書



平成27年度 一般会計当初予算 271億4200万円



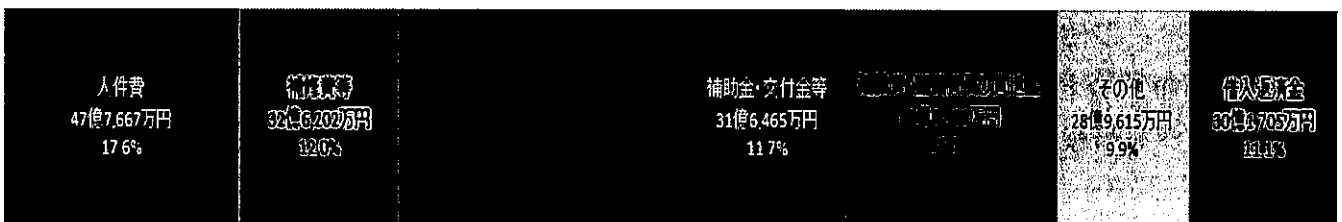
譲与税・交付金
15億6,100万円
5.8%

収入



分担金・負担金・繰入金・
使用料・手数料
16億5,818万円
6.1%

支出



平成27年度の当初予算は、財源補てんのための財政調整基金や減債基金が完全に枯渇し、市税や交付税等の一般財源収入の大幅な減収が見込まれる中、昨年5月に策定した新たな「行財政運営の確立に向けた取組」に基づき、事務事業の総点検をはじめ、特別会計や企業会計等への繰出金の抑制、人件費の適正化、自主財源の確保などの取組を進め、その取組効果を反映した予算となりました。

名張躍進に向けた土台づくりとして、「生涯現役のまちづくり」「産み育てるにやさしいまちづくり」を具現化するため、健康づくりや仕事づくり、子ども・子育て支援の充実強化を図るための厳選した予算が計上されています。平成26年度当初予算と比べて予算額が膨らんだ主な要因は、障害者自立支援費等の扶助費の増額や中学校耐震改修事業の推進等により、投資的経費が大幅に増加したためです。



☆平成27年度の主要及び新規事業

小学校耐震改修事業	13億4,402万円	中学校耐震改修事業	7億3,641万円
地域型保育事業(家庭的保育、小規模保育、事業所内保育)	1億418万円		
第3子以降(3歳未満)の子どもの保育料無償化事業	1,800万円		
がん対策事業、生活習慣予防重点プロジェクト事業	1億679万円		
防災拠点太陽光エネルギー導入事業	1億1,136万円		
耐震性貯水槽設置事業	1,646万円	消防ポンプ自動車等整備事業	4,247万円
小型動力ポンプ積載車等購入事業	1,480万円	市民センター増改築事業(百合丘)	8,778万円

☆平成26年度

地方創生にかかる補正予算

1億3640万円

「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金の活用事業」

・名張市総合戦略策定事業

(名張市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定)

創生総合戦略策定)

・子ども・子育て支援事業

(子ども医療費助成の拡大や保育サービスの充実)

・妊産婦、乳児の疾病予防応援事業

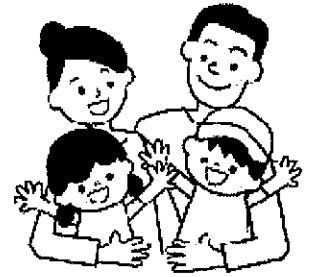
(歯科検診、乳腺炎等予防ケア無料クーポン配布やB型肝炎ウイルスワクチン等予防接種費用の半額助成)

・プレミアム付商品券発行事業 (市民及び子育て世帯を対象としたプレミアム付商品券発行)

「県地方創生関連予算の活用事業」

・空き家リノベーション支援事業

(県外から市内の空き家等への移住者に対する空き家改修支援)



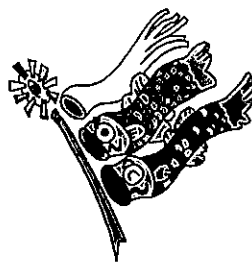
地方創生に向けた取り組みについて

地方創生や人口減少対策を盛り込んだ「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が閣議決定されました。それを受け名張市では、「(仮称)名張市人口ビジョン」・「(仮称)名張市まち・ひと・しごと創生総合戦略」が策定され、将来的な人口目標の設定、雇用の場の確保、妊娠・出産・子育て支援、教育環境整備、暮らしの確保など、人口減少対策に取り組みが進められます。プレミアム付商品券の発行については、生活支援、地域消費喚起に繋がるよう、きめ細かな検討を重ねるよう提案しました。

名張学校検定の導入を！

名張の歴史や伝統・文化を再認識し、観光案内人の養成も含めた名張学校検定の導入を提案しました。

旧錦生小学校跡地に設置される郷土資料館を拠点とし、名張学の推進に取り組むとのことでした。



有料広告事業について

市が実施している有料広告事業は、庁舎及び市立病院の封筒や領収書、市ホームページ、広報なびり、庁舎内壁面動画モニター等、財源確保のために事業展開しています。

公用車広告に関しては、1台の利用に留まっていることから、先進自治体の事例を参考にし、利用促進を図るよう要望しました。

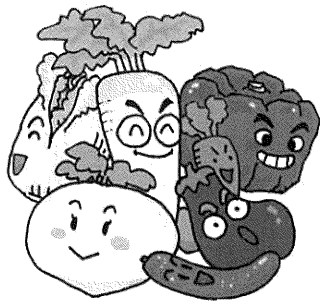
市税の収納率アップを！

市税の滞納管理については、平成21年に収納強化対策推進計画が策定され、平成22年に債権管理室を設置したことで収納率は向上しています。

回収機構への派遣期間を終えた職員を収納室に配置し、徴収困難事案の解決に取り組まれています。

税の公平性の観点から、納税者の生活実態に充分配慮し、今後も収納強化に努めるよう求めました。





現在、中学校では弁当持参を原則とし、注文弁当も行われていますが、保護者から給食実施の要望も多く寄せられています。名張市の実情に合った中学校給食の導入に向け、早期検討するよう要望しました。

市は、27年度中に検討委員会を立ち上げ、アンケート調査や先進地事例を参考に、実施方式や導入時期を決めるとのことです。

中学校給食の実施について！



平成27年4月（第19号）



保育所の待機児童解消について！

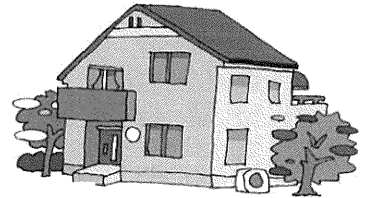
待機児童は、本年2月の時点で0歳児から2歳児を中心に145人となっていました。

核家族化や女性の社会進出に伴い保育ニーズが高まっていることから、保育士の確保や、受け入れ施設の収容人数の拡充に取り組み、待機児童解消に努めるよう求めました。

国の子ども・子育て新制度のもと、市内の事業所が、事業所内保育所を開設されるにあたり市は、初の認可となる「地域型保育事業」の「地域枠」での預かり、東部保育所の移転改築による定員増、さらには家庭的保育事業の推進で、待機児童解消に取り組む予定です。



4月1日から新制度に！



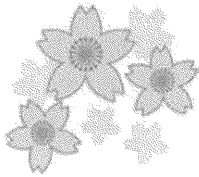
年金	国民年金	月額支給額が満額で1人当たり608円増の6万5008円に
	厚生年金	月額支給額が夫婦2人の標準世帯で2441円増の22万1507円に
	マクロ経済スライド	将来世帯の給付水準確保へ、年金支給額の伸びを物価や賃金の上昇より低く抑える
	国民年金未納救済	夫の退職時に手続きせず、未納となった主婦らの追納を受け付け
福祉	介護保険サービス料	特別養護老人ホームなどを安く、在宅サービスを高くし、全体で2.27%値下げ
	待機児童解消	子ども・子育て新制度がスタート。保育の利用資格や認可施設が拡大
	子育て給付	子育て世帯給付金を継続。中学生以下の子ども1人当たり3000円を支給
	低所得者対策	生活困窮者自立支援制度が開始。低所得者への就労支援などが充実
税制など	贈与税	子や孫に結婚、出産、子育て資金を贈与した場合、1000万円まで非課税に
	軽自動車税	新車を対象に自家用車で1万800円に引き上げ。燃費が良ければエコカー減税が適用
	労働待遇改善	改正パートタイム労働法の施行で、正社員との格差是正

発行者 : 名張市議会公明党 TEL/FAX 64-1813

平成27年4月（第3号）



阪本ただゆきの
元気ニュース



★ 名張市のホームページが リニューアル！！

市は、市民からの要望を反映し、災害などの警報が発令されると、トップページ上部に赤枠で緊急情報が表示され、よく使う「くらし」「健康福祉」などのページは総合メニューとしてほとんどのページに表示されます。

また、季節に合わせた観光名所の写真や、市の魅力を紹介する特設ページも新設されました。（4月1日より）

平成27年（第364回） 3 月 議 会 質 問

★ 中学校給食の実施について！

現在、中学校では弁当持参を原則とし、注文弁当も行われていますが、保護者から給食実施の要望も多く寄せられています。名張市の実情に合った中学校給食の導入に向け、早期検討するよう要望しました。

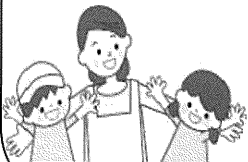
市は、27年度中に検討委員会を立ち上げ、アンケート調査や先進地事例を参考に、実施方式や導入時期を決めるとのことです。



★ 保育所の待機児童解消について！

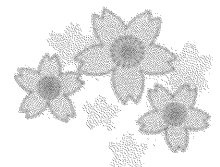
待機児童は、本年2月の時点で0歳児から2歳児を中心に145人となっていました。核家族化や女性の社会進出に伴い保育ニーズが高まっていることから、保育士の確保や、受け入れ施設の収容人数の拡充に取り組み、待機児童解消に努めるよう求めました。

国の子ども・子育て新制度のもと、市内の事業所が、事業所内保育所を開設されるにあたり市は、初の認可となる「地域型保育事業」の「地域枠」での預かり、東部保育所の移転改築による定員増、さらには家庭的保育事業の推進で、待機児童解消に取り組む予定です。



— 国へ意見書提出 —

- ・難病対策の充実等に関する意見書
- ・ドクターヘリの安定的な事業継続に対する支援を求める意見書

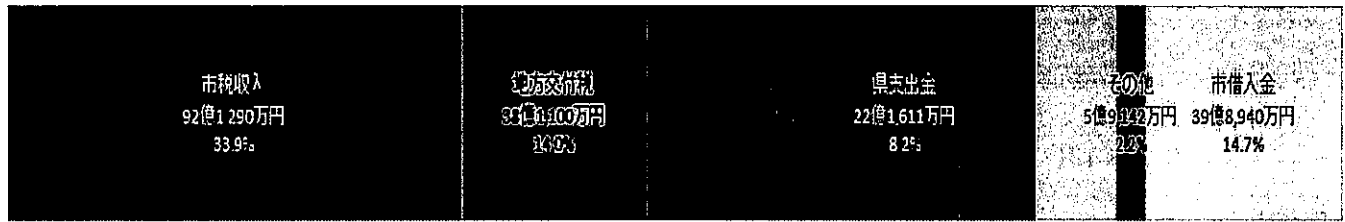


平成27年度 一般会計当初予算 271億4200万円



収入

譲与税・交付金
15億6,100万円
5.8%



分担金・負担金・繰入金
使用料・手数料
16億5,818万円
6.1%

支出



平成27年度の当初予算は、財源補てんのための財政調整基金や減債基金が完全に枯渇し、市税や交付税等の一般財源収入の大幅な減収が見込まれる中、昨年5月に策定した新たな「行財政運営の確立に向けた取組」に基づき、事務事業の総点検をはじめ、特別会計や企業会計等への繰出金の抑制、人件費の適正化、自主財源の確保などの取組を進め、その取組効果を反映した予算となりました。

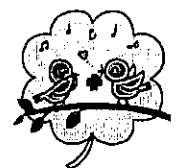
名張躍進に向けた土台づくりとして、「生涯現役のまちづくり」「産み育てるにやさしいまちづくり」を具現化するため、健康づくりや仕事づくり、子ども・子育て支援の充実強化を図るための厳選した予算が計上されています。

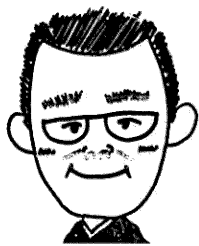
平成26年度当初予算と比べて予算額が膨らんだ主な要因は、障害者自立支援費等の扶助費の増額や小中学校耐震改修事業の推進等により、投資的経費が大幅に増加したためです。

本会議最終日に議会タブレット導入の予算削除の修正動議が提出され、一般会計当初予算修正案は反対15で否決となり、原案に対し賛成13(清風5、心風4、公明3、春風1)反対6(清風1、共産2、春風1、無党派2)で可決されました。

★ 平成27年度の主要及び新規事業

小学校耐震改修事業	13億4,402万円	中学校耐震改修事業	7億3,641万円
地域型保育事業(家庭的保育、小規模保育、事業所内保育)	1億418万円		
第3子以降(3歳未満)の子どもの保育料無償化事業	1,800万円		
がん対策事業、生活習慣予防重点プロジェクト事業	1億679万円		
防災拠点太陽光エネルギー導入事業	1億1,136万円		
耐震性貯水槽設置事業	1,646万円	消防ポンプ自動車等整備事業	4,247万円
小型動力ポンプ積載車等購入事業	1,480万円	市民センター増改築事業	8,778万円





阪本ただゆきの の 元気ニュース



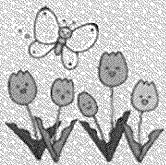
☆ 4月1日から新制度に！

- ・国民年金未納救済として夫の退職時に未手続の主婦らの追納が可能に！
- ・子育て世帯給付金を継続し中学生以下の子ども1人当たり3000円を支給！
- ・低所得者への就労支援充実等、生活困窮者自立支援制度が開始！
- ・労働待遇改善で正社員との格差是正など。

☆ 障害者差別の解消へ条例制定を約束！

「障害者差別解消法」は、すべての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共存する社会を構築することが目的です。

国では、平成28年4月1日から「障害者差別解消法」が施行されことになっています。国の動向に合わせ名張市においても、差別無く全ての人が尊厳をもって暮らす事ができるよう早期、条例制定を検討するよう要望しました。



市は、対応要領の策定や、障害者差別解消の地域支援協議会の設置を進め、正しい障害者理解を進めるための啓発や広報活動を実施し、さらに研修会の開催などで、当市の特色を生かした条例を平成27年度中に策定するとの答弁を引き出しました！！

☆ 災害用マンホールトイレの整備を！

災害が発生した時、電気や水道が止まると、家庭や避難所で水洗トイレが使用できず、衛生環境が悪くなります。生活や健康面を守るため広域避難所や指定避難所にマンホールトイレの整備を提案しました。

災害用マンホールトイレは、マンホールに簡易便座を置き、下水道に直結させて利用するものです。

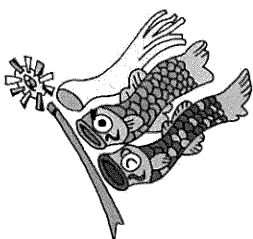
今後、設置に向け調査していくとの答弁でした。



☆ 名張学検定の導入を！

名張の歴史や伝統・文化を再認識し、観光案内人の養成も含めた名張学検定の導入を提案いたしました。

旧錦生小学校跡地に設置される郷土資料館を拠点とし、名張学の推進に取り組むとのことでした。

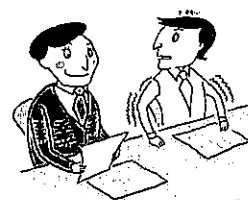


☆ 市税の収納率アップを！！

市税の滞納管理については、平成21年に収納強化対策推進計画が策定され、平成22年に債権管理室を設置したことで収納率は向上しています。

回収機構への派遣期間を終えた職員を収納室に配置し、徴収困難事案の解決に取り組まれています。

税の公平性の観点から、納税者の生活実態に充分配慮し、今後も収納強化に努めるよう求めました。



☆ 地方創生に向けた取り組み！！

地方創生や人口減少対策を盛り込んだ「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が閣議決定されました。それを受け名張市では、「（仮称）名張市人口ビジョン」・「（仮称）名張市まち・ひと・しごと創生総合戦略」が策定され、将来的な人口目標の設定、雇用の場の確保、妊娠・出産・子育て支援、教育環境整備、暮らしの確保など、人口減少対策に取り組みが進められます。



プレミアム付商品券の発行については、生活支援、地域消費喚起に繋がるよう、きめ細かな検討を重ねるよう提案しました。

☆ 有料広告事業について

市が実施している有料広告事業は、庁舎及び市立病院の封筒や領収書、市ホームページ、広報なびり、庁舎内壁面動画モニター等、財源確保のために事業展開しています。

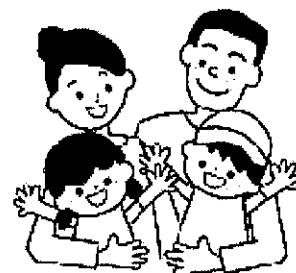
公用車広告に関しては、1台の利用に留まっていることから、先進自治体の事例を参考にし、利用促進を図るよう要望しました。



☆ 平成26年度 地方創生にかかる補正予算 1億3640万円

「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金の活用事業」

- ・ 名張市総合戦略策定事業
(名張市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定)
- ・ 子ども・子育て支援事業
(子ども医療費助成の拡大や保育サービスの充実)
- ・ 妊産婦、乳児の疾病予防応援事業
(歯科検診、乳腺炎等予防ケア無料クーポン配布やB型肝炎ウイルスワクチン等予防接種費用の半額助成)
- ・ プレミアム付商品券発行事業
(市民及び子育て世帯を対象としたプレミアム付商品券発行)



「県地方創生関連予算の活用事業」

- ・ 空き家リノベーション支援事業
(県外から市内の空き家等への移住者に対する空き家改修支援)



政務活動費領収書等整理表

会派名： 公明党

報告年度： 27 年度

項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)
----	---

領収書等添付

領収書

管理No. 0467-717-0003046

名張市議会 公明党 様

伝票No: 0467-717-216083

発行日: 2016年03月22日

内訳 現金 ¥5,227 ¥5,227- (内消費税 ¥387)

但しインク代として。上記の金額正に領収いたしました。
株式会社ヤマダ電機
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済



※印刷面を内側に折って保管願います。

富田議員 管理のプリンターインク&ノートPCケース

合計金額

¥ 5,227 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。
※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

政務活動費領収書等整理表

会派名： 公明党

報告年度： 27 年度

項 目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)
--------	---

領収書等添付

領収書

名張市議会 公明党 様

内訳 現金 ¥1,360 ¥1,360- (内消費税 ¥100)

但し 代行として。
上記の金額正に領収いたしました。
株式会社ヤマダ電機
群馬県高崎市栄町1-1

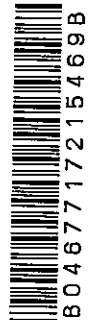
※印刷面を内側に折って保管願います。

管理No. 0467-717-0003036

伝票No: 0467-717-215469

発行日: 2016年03月18日

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済



会派室で使用中のプリンタ - brother MFC-J6570CDWのインク

合計金額

¥1,360 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。
※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

様式E (マニュアル様式)

政務活動費領収書等整理表

会派名： 公明党

報告年度： 27 年度

項目 調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費
 資料作成費・資料購入費・その他経費 (該当科目に丸をつけてください)

領収書等添付

領 収 証

石張市議会
公明党 様

28年 3月 18日

★ 7 15,000 -

但マスター代として
 上記正に領収いたしました

内 訳
 税抜金額
 消費税額等 (%)

石張市栲幡南2-209
 工房 TOSHI
 大東 敏昭

U-1048

会派室で使用中のフロッピー RICOH IPS105PC721の置き台兼
 用紙入れ。

合計金額

¥ 15,000 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。
 ※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

様式E (マニュアル様式)

政務活動費領収書等整理表

会派名： 公 明 党


報告年度： 27 年度

項 目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)
--------	---

領収書等添付

領収証書

(17160000) 総務部 総務室

〒 -	
公明党 様	
通知書番号	6700021662-00-00
平成27年度	(款) 20 諸収入
一般	(項) 04 雑入
科目通番	(目) 03 総務雑入
	(節) 01 総務雑入
307	(細節) 01 総務雑入 (説明) 01 他団体郵便料等受入
金 額	435円
但し：複写機使用料 (下半期)	
納 期 限	平成28年 3月17日
上記の金額を領収しました。	
名張市指定金融機関	
名張市収納代理金融機関	
領収日付印	
	

65000052070000



A 4 2 7 6 7 0 0 0 2 1 6 6 2 0 0 0 0 A

合計金額

7435 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。
 ※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

政務活動費領収書等整理表

会派名： 公明党

報告年度： 27 年度

項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)
----	---

領収書等添付

0001-4776

2016年 2月29日 曜日

領 収 証

名張市議会 公明党 様

¥4,320-

(消費税 ¥320)

但し、A4用紙

有限会社 前田文具 名張市夏見103-2

*保管上のお願い
財布等で保管置く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

担当者



領収証No 2847

A4用紙 500枚×10

合計金額

¥4,320 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。

※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

政務活動費領収書等整理表

会派名： 公明党

報告年度： 27 年度

項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)
----	---

領収書等添付

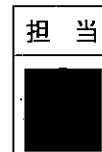
名張市議会 公明党 領収証

NO:0210082
2016年02月26日

¥2,544- (全額現金支払)
(入金分消費税等 188円を含む)

但し、お買上レシートNo.002-00489 品代
(ファイル・封筒他)

お買上店舗
ナフコ名張店 TEL:0595-62-2271
株式会社ナフコ
本社：福岡県北九州市小倉北区魚町2-6-10



合計金額	¥2,544 円
------	----------

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。
※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

様式E (マニュアル様式)

政務活動費領収書等整理表

会派名： 公 明 党

報告年度： 27 年度

項 目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)
領収書等添付	

領 収 書

名張市議会 公明党 細矢一宏 様

NO. 16011600233



¥23,976

但 コンピューターソフト(Nero BurnExpress 及び Movie Studio)代として

平成28年1月16日 上記正に領収いたしました。

収入
印紙

内訳	
税抜金額	¥22,200
消費税額(8%)	¥1,776

〒171-0014
東京都豊島区池袋2-68-1

澤田商事

TEL:080-2562-1588



合計金額	¥ 23,976 円
------	------------

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。
※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。